

空は青々

校長室だより 令和6年6月21日 NO. 10 校長 高橋 理香

地区中総体・地区陸上競技大会 が終わって

はじめての地区中総体、地区陸上競技大会が終わりました。報告会では、各部長の、部員を思いやる言葉や感謝の気持ちを表す言葉に感動しました。地区中総体及び地区陸上競技大会を終えての報告会では、次のことを話しました。



大会を終えたみなさんにお話しします。みなさんは、今回のがんばりが、自分一人ではできないことに気が付いたはず。顧問の先生やコーチ、家族や友だち、審判の方々などの多くのサポートがありました。どうか、周りへの感謝の気持ちを忘れずに次の目標へ進んでほしいと思います。

次に、全校のみなさんにお話しをします。勝負に勝つことは、誰にとっても、うれしいことです。逆に負けることは、誰でもくやしい気持ちになるはず。今回の大会に向けて、誰もが勝つことを目指して、ひたむきに努力をしました。真剣に応援をしました。その、努力すること、仲間を信じてがんばること、それこそが素晴らしいことなのです。「勝ちの反対は成長」。この言葉は、今年最初のNIEで狩野先生が選んでくれた新聞記事の見出しです。試合には勝ち負けがありますが、人生そのものには、勝ったわけでも、負けたわけでもありません。勝ったからこそその思い、負けたからこそその思いを、しっかりと受け止め、みなさんが大人になったときに、「私は岩出山中学校で、こんなことをがんばったんだよ。」と、胸をはって話せる大人になってほしいと思います。さて、みなさんの次の目標は、体育祭をみんなの力で成功させることです。

No Challenge, No Chance! みなさんのがんばりを期待しています。

明日、6月22日(土)は体育祭です。保護者やご家族のみなさま、地域の方々、そして「岩中サポーター」の方々のご来場を心よりお待ちしております。子どもたちの精一杯がんばる姿に、あたたかいご声援をどうぞよろしくお願いいたします。